

令和元年5月吉日

各位

厚生労働行政推進調査事業費補助金
エイズ対策政策研究事業
「HIV感染症の医療体制の整備に関する研究」
研究代表者：独立行政法人 国立病院機構名古屋医療センター
エイズ総合診療部長 横幕 能行

令和元年度 東海ブロック多職種合同 HIV 研修会について（案内通知）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

昭和の時代、HIVは「死の病（エイズ）」によって「エイズパニック」を引き起こしました。しかし、平成の時代を経て、現在、HIV陽性者は抗HIV療法により「HIVと共に生きられる」ようになりました。一方、疾病やそれに付随する様々な課題によりHIV感染症／エイズは社会的には未だ死の病のままです。

令和の時代、私たちは本研修会を「HIVと共に生きる人々」と共に生きることを多面的に考える場にしたいと考えています。そうすることは「HIV感染症／エイズ」や「HIVと共に生きる人々」に対するイメージを変え、HIV感染症／エイズは真に死の病でなくなるでしょう。また、「HIVと共に生きる人々」のみならず全ての人々が暮らしやすい社会の醸成にもつながるでしょう。まずは医療や教育に携わる我々から始めましょう。

今回、東海地方で医療機関、福祉施設や教育機関等に従事されている皆様を対象に、「グラス片手に、HIVもやま話」と題した研修会を開催いたします。HIVに関する医療・保健・福祉に関する知識や最新情報を多職種の方に幅広く提供できるよう企画しておりますので、ご周知、またご参集くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

日時：令和元年6月30日（日）

10：00～15：30（9：30受付開始）

場所：名古屋医療センター 外来管理棟 5階講堂

〒460-0001 名古屋市中区三の丸四丁目1番1号（別紙「研修会場・注意事項」参照）

内容：別紙「研修案内」参照

参加者：東海地方で保健医療福祉および保健教育に従事されている方（無料）

以上

○申し込みに関する問い合わせ

愛知県保健医療局健康医務部
健康対策課 結核・肝炎グループ
電話：052-954-6626
FAX：052-954-6917
メール：kenkotaisaku@pref.aichi.lg.jp

○研修に関する問い合わせ

(独)国立病院機構 名古屋医療センター
担当：中山 寛子
電話：052-951-1111(内線6234)
FAX：052-963-3970
メール：nakayama.hiroko.fu@mail.hosp.go.jp

各位

令和元年度 東海ブロック多職種合同 HIV 研修会の内容紹介

厚生労働行政推進調査事業費補助金

エイズ対策政策研究事業

「HIV 感染症の医療体制の整備に関する研究」

研究代表者：独立行政法人 国立病院機構名古屋医療センター

エイズ総合診療部長 横幕 能行

【テーマ】 「グラス片手に、HIV よもやま話」

【招待講演】 「長野ダルクにおける薬物依存症への支援とその現状について」

「長野ダルクの取り組みと支援について」 長野ダルク 代表 竹内 剛 先生

「薬物依存症 体験談」 田中 大貴さん

杉田 光央さん

～ LIVE AID in Nagoya Medical Center ～

杉田 あきひろ

(ねらい) 依存症の人々は HIV と共に生きる人々と同様に様々な課題に直面しながら生活しています。また、私たちは様々な「依存症」への対応が求められています。今回、薬物依存の当事者と当事者を支える人の真の経験を共有し、職場や家庭での「依存症」の語り合いの端緒としましょう。また、当事者の変わらない才能を歌声から実感しましょう。今回の講演と公演から HIV と共に生きる人々をどう支えていけばよいか考えてみましょう。

【講義】

「患者と職員が安心できる感染対策を考える」

静岡がんセンター 感染症内科 部長 倉井 華子 先生

「教えて 一休さん！ HIV 曝露時の対応」

名古屋医療センター臨床研究センター 感染・免疫研究部 感染症研究室長 今橋 真弓

(ねらい) 医療や福祉の現場で HIV (+) の時、病室、感染対策、予後、何が特別なのでしょうか。標準予防策+感染経路別対策についても見直してみましょう。後半の講義では、HIV に特化して職場での感染対策はどうすればいいの？という間に答えます。同僚が HIV と共に生きていたら？という場合についても考えてみましょう。

- * 本研修会は、日本エイズ学会が認定する「学会認定医・指導医」「学会認定看護師・指導看護師」の認定申請資格、HIV 感染症研修会等での教育研修に該当します。(受講証発行)
- * 本研修会は日本病院薬剤師会が認定する「HIV 専門・認定薬剤師認定講習会」(認定:2 単位、更新:6 単位:受講証発行)、日本薬剤師研修センター認定薬剤師制度(2 単位)を予定しております。

令和元年度 第1回東海ブロック多職種合同 HIV 研修会

●研修案内●

6月30日(日)スケジュール

時間	場所	研修内容	講師
9:30-10:00	外来管理棟 5階ロビー	受付	
10:00-10:15	外来管理棟 5階 講堂	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶：愛知県保健医療局健康医務部健康対策課 主幹 研修会の目的について：名古屋医療センター エイズ総合診療部長 オリエンテーション 	内田 幸作 様 横幕 能行
10:15-12:15		『長野ダルクにおける薬物依存症への支援と その現状について』	長野ダルク 代表 竹内 剛 先生 当事者 田中 大貴さん 当事者 杉田 光央さん
		LIVE AID in Nagoya Medical Center	杉田 あきひろ
12:15-13:30	昼食休憩		
13:30-14:30	外来管理棟 5階 講堂	『患者と職員が安心できる感染対策を考える』	静岡がんセンター 倉井 華子 先生
14:30-15:15		『教えて 一休さん！HIV曝露時の対応』	名古屋医療センター 今橋 真弓
15:15-15:30		閉会	

●お申込み●

参加申し込み：別紙「参加申し込み用紙」にご記入の上 FAX にてお申し込みください

申し込み期限：令和元年6月14日(金)

研修申込 F A X 送信票

送信先：〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
愛知県保健医療局健康医務部健康対策課 結核・肝炎グループ

F A X : 0 5 2 - 9 5 4 - 6 9 1 7

令和元年度 第1回東海ブロック多職種合同HIV研修会

(令和元年6月30日 名古屋医療センター講堂)

御参加の方のみご返信願います。

申し込みへの返信は致しませんのでご了解ください

所属施設・機関	名称：
	住所：〒
	連絡先TEL： e-mail address:
参加者御氏名	お名前 フリガナもお願いします（職種）
	()
	()
	()
()	

● 研修会へのご意見、ご希望ありましたらご記入下さい。

* *返信は令和元年6月14日(金)までをお願いいたします**

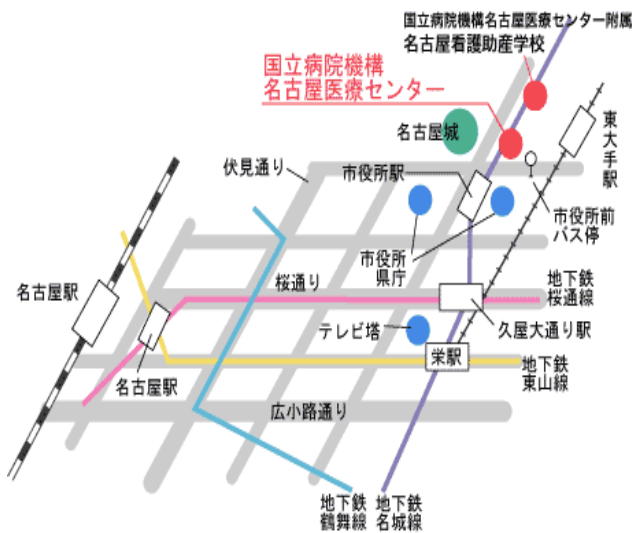
●研修会場●

研修受付：6月30日（日）9：30-10：00

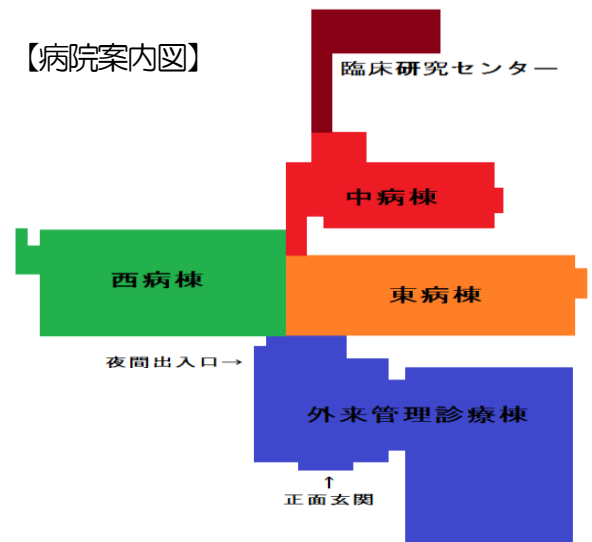
国立病院機構名古屋医療センター

外来管理診療棟 講堂前ロビー

【病院案内図 青色の建物5階です】



【病院案内図】



地下鉄（名古屋駅から）桜通線（久屋大通りで乗換え）東山線（栄で乗換え）
名城線、市役所で下車1番出口（徒歩1分）

※研修当日は正面玄関が閉まっておりますので、夜間出入口をご利用ください※

●注意事項●

- 1) 研修当日は、公共交通機関をご利用ください。
- 2) 会場内の空調に対応できるよう、調整のできる衣類等をご用意ください
- 3) 昼食は、研修施設内の食堂・売店などをご利用ください。なお、弁当、ペットボトルなどを持参される場合は、研修会場である「講堂」内にて飲食をお願いいたします。
- 4) 当センター施設内は全面禁煙です。
- 5) その他、研修当日に関するお問い合わせは、下記担当者までご連絡ください。

担当 中山 寛子
電話 052-951-1111 (PHS 6234)